

4 社会資本整備の推進

(6) 物流・交流の拠点となる港湾機能の強化

国への提案事項

- 1 広島港・福山港・尾道糸崎港について、出島地区コンテナ物流拠点をはじめとした、地域産業のグローバル化への対応など企業活動を支える物流基盤の充実・強化を図るため、着実な整備に必要な財政措置。
- 2 福山港・厳島港について、観光・交流の拠点機能の強化を図るため、着実な整備に必要な財政措置。
- 3 外国船によるクルーズの日本国内寄港が再開し、今後一層の寄港回数増加を図るため、クルーズ客船の誘致活動に対する助成制度の継続と、CIQ手続きの一層の体制強化。
- 4 カーボンニュートラルポート(CNP)の形成に向けた協力・支援。

提案箇所一覧

港名・地区名	内容
広島港 出島地区 宇品地区 五日市地区	・CNPの形成に向けた協力・支援 ・大水深岸壁・泊地の整備【直轄】 ・岸壁(水深10m⇒12m化・耐震強化)の整備【直轄】 ・臨港道路 廿日市草津線(4車線化)の第Ⅱ期整備
福山港 箕島地区 本航路 等 鞆、原地区	・CNPの形成に向けた協力・支援 ・岸壁・航路・泊地(水深12m)の整備【直轄】 ・船舶の運航効率改善に係る規制緩和(余裕水深緩和等) ・企業及び地方の負担を軽減する新たな制度設計 ・福山本航路(水深16m⇒18m化)の整備【直轄】 ・浮桟橋の整備
尾道糸崎港 機織地区	・CNPの形成に向けた協力・支援 ・泊地(水深7.5m⇒10m化)の整備【直轄】
厳島港 宮島口地区	・新ターミナル周辺の港湾施設の整備

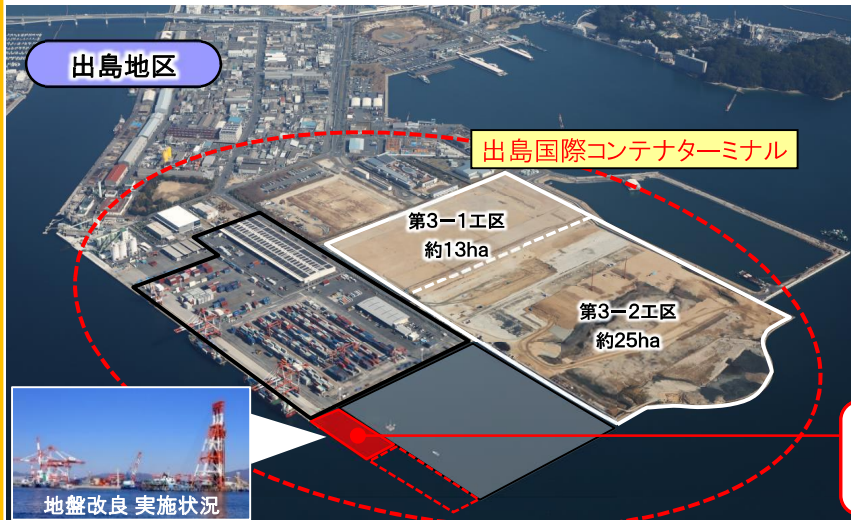


【提案先省庁：内閣府、法務省、財務省、国土交通省】

4 社会資本整備の推進 (6) 物流・交流の拠点となる港湾機能の強化

課題

1-1 広島港コンテナ物流拠点の充実・強化のための整備に向けた取組



現状/広島県の取組

令和5年のコンテナ取扱量は過去最高を記録した。一方、コンテナヤードや企業・倉庫用地が不足していることから、利用者ニーズに対応するため物流関連用地等の造成を進めており、造成が完了した第3-1工区(約13ha)内の物流関連用地について、**令和6年度**の分譲を予定している。

物流用地の造成と並行した外資コンテナ物流機能の強化が必要

H30.9 広島港長期構想策定

H31.3 広島港港湾計画改訂

【背景】社会経済情勢、港湾物流の動向等の変化を踏まえ、将来に渡って、背後企業の産業活動を支え、地域経済の発展に貢献する港づくりを推進するため、港湾計画を改訂した。

具体化に向けて

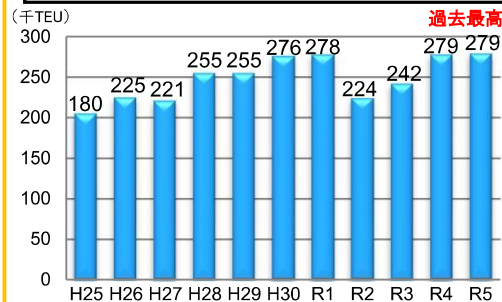
R2.3 広島港利用高度化検討会のまとめ

【戦略】地域産業の発展を支える港湾機能の強化
目指す目標

・東南アジア等へのリードタイムの短縮や
輸送コスト低減に資するサービスの強化

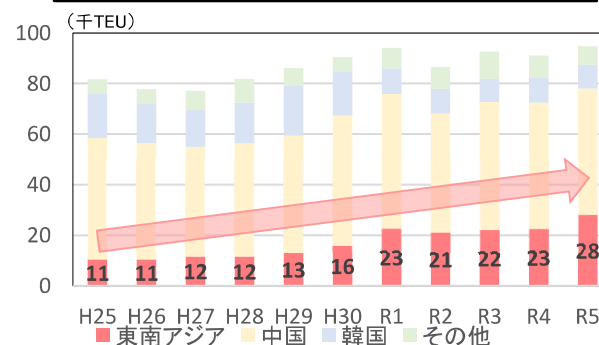
など

広島港のコンテナ取扱量の推移



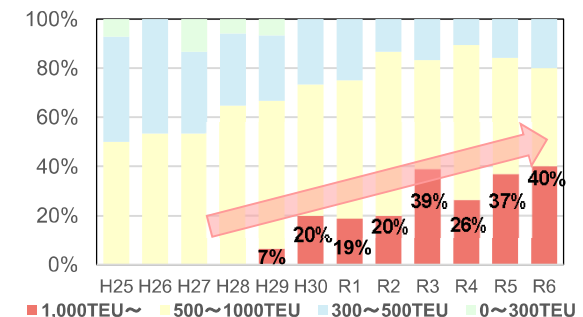
広島港におけるコンテナ取扱量は年々増加しており、**令和5年の取扱量は、過去最高を記録**している。

広島港出島地区の東南アジア貨物の推移(実入り)



広島港出島地区のコンテナ貨物の相手国となる**東南アジアの割合は増加傾向**となっており、輸送の効率化が求められている

広島港出島地区の船舶の大型船舶の割合



広島港出島地区に寄港している船舶は**年々大型化**しており、**現状の岸壁延長では船舶の大型化への対応が困難な状況**となっている。

東南アジア諸国等の貨物需要の増加やコンテナ船の大型化に対応するためには、**出島地区の大水深岸壁・泊地の早期整備**が必要

4 社会資本整備の推進 (6) 物流・交流の拠点となる港湾機能の強化

課 題

1-2 地域の企業活動を支える広島港の物流基盤の充実・強化

- 五日市地区は物流関連企業の立地が増加しており、令和4年度に完成した企業用地へ立地するカルビー(株)については、令和6年12月の新工場稼働に向けて、令和5年4月に工事着手している。
- 宇品地区は自動車運搬船が大型化しているなか、岸壁の水深が浅く満載して輸送することが困難なため、喫水調整を余儀なくされている。

立地企業増加等により懸念される交通渋滞への対応が必要

(五日市地区)



物流関連企業の進出



広島はつかいち大橋の渋滞状況

自動車運搬船の大型化への対応が必要（非効率な輸送形態の解消）

(宇品地区)



自動車運搬船の喫水調整状況



4 社会資本整備の推進 (6) 物流・交流の拠点となる港湾機能の強化

課題

1-3 地域の基幹産業のグローバル化に対応する福山港の機能強化 国際バルク戦略港湾福山港における効率的な輸送の早期実現

- 箕島地区を利用する福山港背後の鉄鋼業や造船業は、海外需要の増加に対応するため、遠方地への輸出も強化しており、鋼材や造船関連資材の輸出も増加が見込まれているが、現時点においても、大型船対応の岸壁が不足しているため、喫水調整を行うなど非効率な輸送を強いられている。
- また、当該地区においては、新たなバイオマス発電所の建設が令和7年5月の運転開始を目指し進められており、大型船による木質ペレットの搬入も計画されている。
- このような状況のなか、効率的な輸送や船舶の大型化に対応するため、平成30年度に新規事業化された箕島・箕沖地区ふ頭再編改良事業(岸壁、航路・泊地)について、箕沖地区は令和3年度に完成しており、引き続き箕島地区の早期完成が求められている。



地域の基幹産業のグローバル化等への対応が必要

輸出貨物の増加(箕島地区)



非効率な輸送形態(箕島地区)



鋼材+鉄鋼 輸出量(R4)



4 社会資本整備の推進 (6) 物流・交流の拠点となる港湾機能の強化

1-4 地域の基幹産業の競争力強化に資する尾道糸崎港の航路・泊地整備

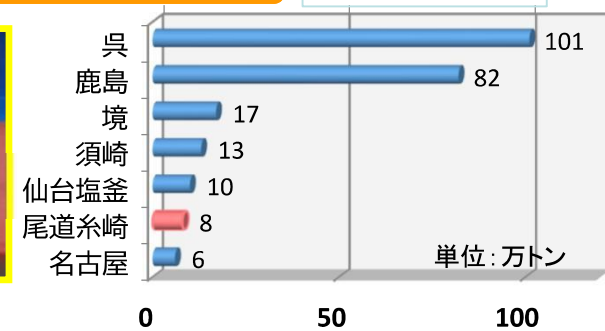
- 機織地区は30,000DWT級の木材運搬船が入港しているが、泊地(整備中)の水深が不足しているため、積荷を減載するなど非効率な輸送を余儀なくされている。



木材運搬船の大型化への対応が必要（非効率な輸送形態の解消）



原木輸入量(R4)



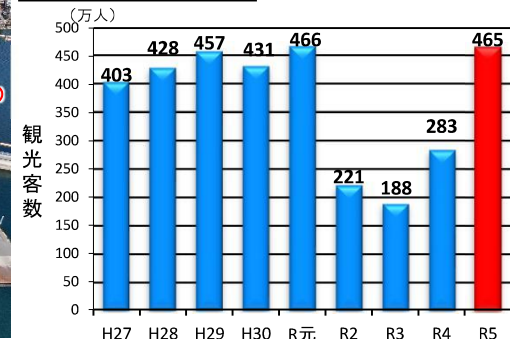
2 観光・交流の拠点となる福山港・厳島港の港湾機能の強化

- 福山港鞆、原地区は、山側トンネルを含むバイパス整備事業と併せて、交通・交流拠点整備を図るため、令和2年12月に港湾計画の変更を行い、令和3年度より工事着手しており、鞆地区の浮桟橋については令和6年度に完成予定である。「みなとオアシス潮待ちの港 鞆の浦」の拠点と一体化した新たな港湾振興、観光振興を図る必要がある。
- 宮島口地区の新ターミナルと浮桟橋は、令和2年2月に供用開始し、令和5年3月には立体駐車場とアクセス道路の一部が供用開始している。また、令和6年3月には賑わい創出に資する緑地が完成しており、今後、アクセス道路の早期完成が求められている。



観光客の利便性向上への対応が必要

宮島観光客の推移

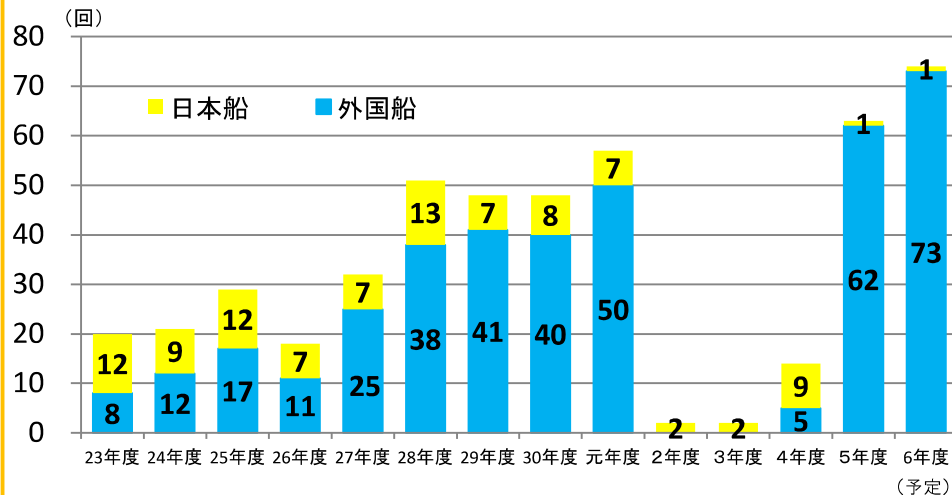


4 社会資本整備の推進 (6) 物流・交流の拠点となる港湾機能の強化

課 題

3 外国船によるクルーズの寄港増加に向けた支援等

広島港のクルーズ船寄港回数の推移



- ・ 広島港: R5年度の寄港回数は過去最高
R6年度はそれを上回る見込み
宇品地区にクルーズターミナルが完成(R6.3)
- ・ その他県内港: R5年度に外国客船が初入港
(鞆の浦、尾道、御手洗、蒲刈)
R6年度も引き続き入港予定

- ↓
- 外国船クルーズの更なる寄港増加に向けた誘致活動に対する財政支援や取組の継続が必要
 - 寄港回数増加のためにはCIQ手続きの迅速化など環境の整備が必要

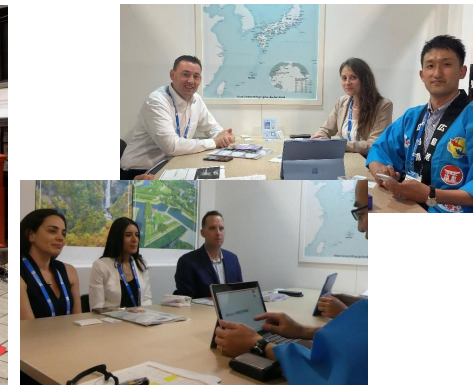
宇品地区の広島港クルーズターミナル 【R6.3供用開始】



外国クルーズ客船初入港【鞆の浦】



寄港増加に向けた誘致活動



4 社会資本整備の推進

(6) 物流・交流の拠点となる港湾機能の強化

課 題

4 カーボンニュートラルポート(CNP)の形成に向けた協力・支援

- CO₂発生量の多い鉄鋼業が立地する福山港、自動車関連や産業機械などの多様な製造業が立地する広島港においては、令和4年からCNP形成に向けた検討を進めており、昨年度、両港において、港湾脱炭素化推進協議会を設立した。尾道糸崎港についても、令和6年度から調査・検討に着手する。
- 港湾地域の脱炭素化に向けて、港湾脱炭素化推進計画作成や作成後の取組などに係る協力や財政支援の継続実施に加え、次世代エネルギーの国全体でのサプライチェーンの最適化に向けた検討等が必要である。

広島港及び福山港 港湾脱炭素化推進協議会

【開催日(第1回)】

- ・福山港: 令和6年1月31日(対面+web会議)
- ・広島港: 令和6年2月7日(対面+web会議)

【議事概要】

- ・港湾脱炭素化推進協議会規約
- ・港湾脱炭素化推進計画について
- ・今後の予定について
- ・情報提供
- ・意見交換



今後の想定スケジュール

港 名	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度以降
福山港、広島港	準備会設立○	協議会設立○ ～協議会での議論～	計画作成・公表○	～脱炭素化への取組の実施～
尾道糸崎港			～調査・検討、協議会、計画作成・公表等～	

【広島港構成員等】

役割	区分	企業名等
構成員	有識者	国立大学法人広島大学
	関係企業	マツダ株式会社
		広島ガス株式会社
		海田バイオマスパワー株式会社
		MCMエネルギーサービス株式会社
		三菱重工業株式会社広島製作所
	関係団体	カルビー株式会社広島西工場
		株式会社ひろしま港湾管理センター
		広島地区港運協会
		広島県旅客船協会
		公益社団法人広島県トラック協会
	関係行政機関	国土交通省中国地方整備局
		広島港湾・空港整備事務所
		広島県土木建築局
		広島市都市整備局
		廿日市建設部
オブザーバー	関係行政機関	坂町建設部
		海田町建設部
		経済産業省中国経済産業局
		国土交通省中国運輸局
		環境省中国四国地方環境事務所
		広島県環境県民局
		広島県商工労働局
		広島市環境局
		広島市経済観光局
		廿日市市生活環境部
オブザーバー	経済団体	一般社団法人中国経済連合会

【福山港構成員等】

役割	区分	企業名等		
構成員	有識者	国立大学法人広島大学 J F E スチール株式会社 西日本製鉄所		
	関係企業	ツネイシホールディングス株式会社 日本化薬株式会社福山工場 株式会社ひろしま港湾管理センター 福山バイオマス発電所合同会社		
		関係団体	中国地方港運協会福山支部 公益社団法人広島県トラック協会	
			関係行政機関	国土交通省中国地方整備局 広島港湾・空港整備事務所 広島県土木建築局 福山市建設局
		オブザーバー		関係行政機関
	経済団体			

